

低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学臨海実験施設新営機械設備工事

調査対象業者名 ヤシマ工業株式会社 沖縄県那覇市久米2丁目16番25号

ヒアリング内容 : 当学園低入札価格調査に関する細則第3条第1項に基づくヒアリング

Q. 内訳書中、空調機器や便器などいわゆる製品物の単価が予定価格の単価と比較して安くなっていますが、問題ありませんか。

A. 問題ありません。

Q. 今回なぜこのような安い価格で応札できたのか、理由を説明してください。

A. 材料・機器調達は大量購入することで単価が安くなっています。
協力会社に年間を通じて安定的に仕事を頼んでおり、下請け経費を軽減できます。

Q. 現場での予定体制を教えてください。下請業者も使う予定でしょうか。

A. 大城課長が監理技術者となり、一人技術者を配置します。下請けは使います。

Q. 下請業者に影響はありますか。

A. 上述の理由（協力会社に年間を通じて安定的に仕事を頼んでいること）により、下請業者を圧迫することはありません。

Q. 工期、品質に問題はありませんか。

A. 問題ありません。

Q. 日常的にどのような工事を中心に請け負われていますか。

A. 沖縄県発注、防衛施設局発注などの公共工事と民間工事の機械設備工事、衛生設備工事を請け負っています。また離島での工事も請け負っています。

Q. 手持ち工事の状況を教えてください。

A. 沖縄女子短大、沖縄国際大学、首里城改修工事、市営石嶺団地などがあります。

Q. 仮設電気・水道などの現場共益費分担があります。また書類作成も煩雑です。

A. 問題ありません。